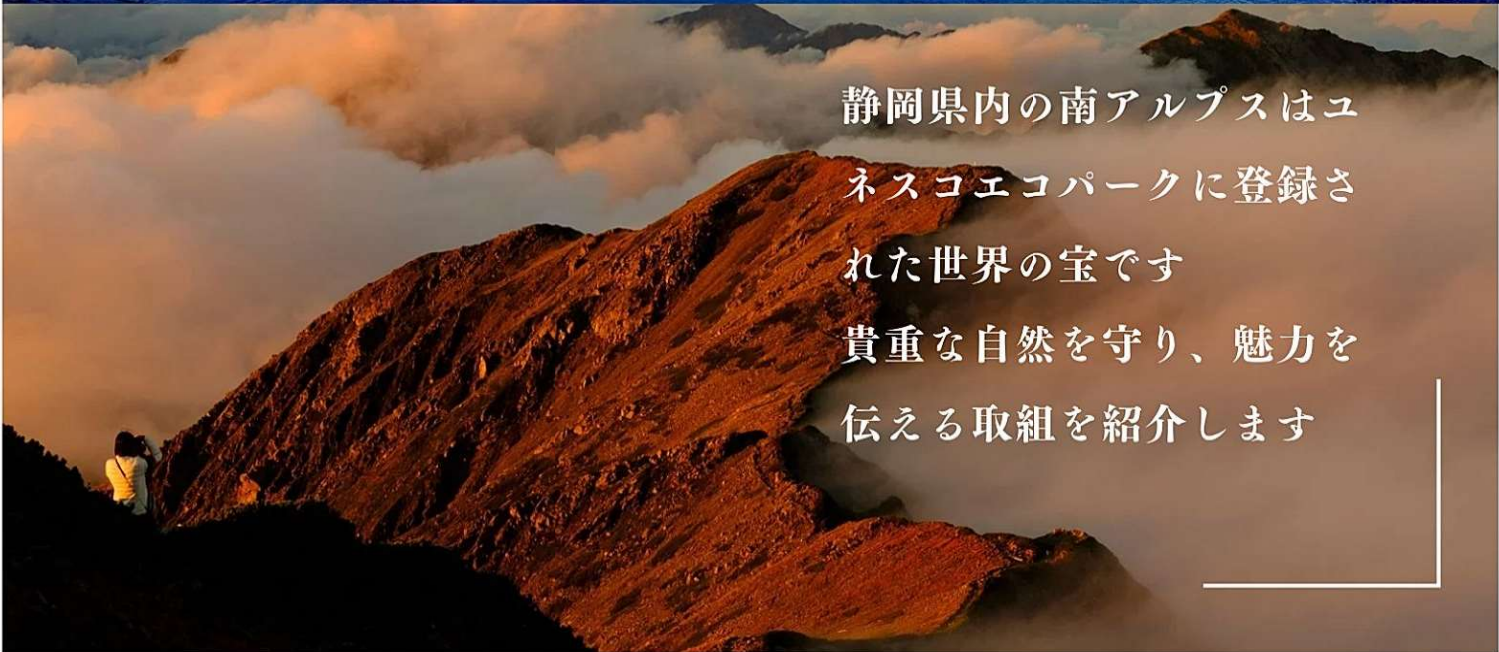




未来に引き継ぎたい  
南アルプス



静岡県内の南アルプスはユネスコエコパークに登録された世界の宝です  
貴重な自然を守り、魅力を伝える取組を紹介します

静岡県自然保護課

Shizuoka Prefectural Government

## 静岡県の南アルプスの取組

南アルプスは、氷河期時代の遺存種や、世界の分布の南限となっている種が生息するなど、希少な自然環境や生態系を有しており、“世界の宝”としてユネスコエコパークに登録されています。

一方で、地球温暖化に伴うニホンジカの増加による高山帯のお花畑の減少や、県内における南アルプスの認知度の低さ等の課題が明らかとなっています。

このため、静岡県は、環境保全や魅力発信など、南アルプスを未来に引き継いでいくための様々な取組を行っています。



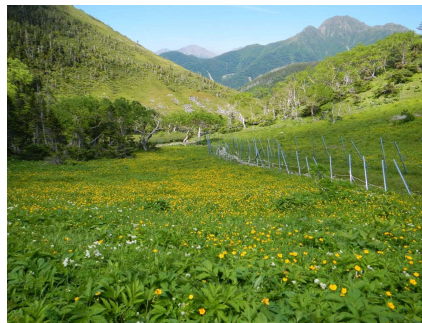
小河内岳からの富士山

## 高山植物を守る防鹿柵の整備

南アルプスの高山帯のお花畑をニホンジカによる食害から守るため、平成14年度から防鹿柵を設置、整備しています。現在はボランティア団体等と協働し、5地区（聖平、三伏峠、茶臼小屋、荒川小屋、本谷山）で貴重なお花畑を保全しています。



お花畑が減少した三伏峠（H17）  
写真提供: 鶴飼一博氏



防鹿柵内でお花畑が復活（H27）



防鹿柵立上げ作業



千枚岳における植生観察

## 高山植物種子保存プロジェクト

南アルプス固有の貴重な高山植物の絶滅を防ぐため、県内の高校生と種子の保存や増殖に取り組んでいます。

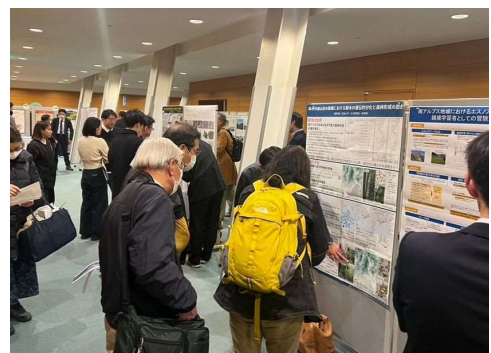
令和7年度は、本プロジェクトの参加校生徒が南アルプス千枚岳への登山を実施し、特徴的な自然や、研究している高山植物の生育環境への理解を深めました。

登山に参加した高校生からは、「絶滅危惧種の生育地に行くことができ、研究の参考になった」等の感想が寄せられました。

## 南アルプスの研究に対する支援

静岡県域の南アルプスを対象地域とする研究活動の活性化や、体系化を図るために、南アルプス学会を立上げ、自然科学、人文・社会科学等の分野を問わず、多彩な研究活動への支援を行っています。

令和7年3月には、シンポジウム「南アルプスの人々の暮らしと自然を次の世代に」を開催し、研究成果についての講演や、ポスター発表を行い、活発な質疑を交えながら大いに盛り上がる会となりました。



研究成果ポスターセッション

## 高山帯における昆虫等の調査

南アルプスの高山帯は、とりわけ急峻でアクセスが困難な地域であり、自然環境について十分な調査や研究が行われてきませんでした。静岡県では、特に調査されてこなかった昆虫やクモを主な対象とした調査を実施しました。

調査では、約50年前に採集されて以来、情報がなかった幻の高山蛾「キタダケヨトウ」や、新種の可能性があるハエやクモの仲間の発見など、多くの成果が得られました。



昆虫の捕獲調査（ライトトラップ）

## YouTubeでの情報発信

南アルプスの特徴的な自然や魅力について、研究者や山小屋管理人、県職員など多彩な人々による見ごたえのある映像や解説を配信しています。

南アルプスに縁のある専門家による解説動画「南アルプスYouTubeカレッジ」や、「5分で登る南アルプス」登山道解説などが人気を博しており、配信動画数は163本、総再生数は約30万回となり、多くの方に御覧いただいています。



YouTube ch「みんなの南アルプス」



title:激レア コウモリ捕まえた！！  
内容:元日本平動物園獣医師  
三宅氏による解説  
再生:約2万再生  
(令和4年度YouTubeカレッジ)



title:南アルプスに生息するイワナとその保全  
内容:淡水魚研究家長嶋氏による解説  
再生:約1万再生  
(令和5年度YouTubeカレッジ)



title:タカネマンテマ種子増殖チーム (磐田農業高校)  
内容:同校の種子保存プロジェクトの活動発表  
再生:約300再生

視聴はこちらから



▲ YouTube ch「みんなの南アルプス」

## 魅力発信・環境学習サイト「南アルプスの宝箱」

南アルプスの希少かつ貴重な自然環境の保全の重要性や魅力について、次代を担う子どもたちに伝えるため、魅力発信・環境学習サイト「南アルプスの宝箱」を開発しています。

小学生向け・中学生向けクイズ101問、環境学習プログラム13本を公開しており、これらを活用いただくことで、教育現場において、南アルプスをテーマとした授業に取り組みやすくなっています。



「南アルプスの宝箱」

南アルプスユネスコエコパーク登録10周年  
記念シンポジウム  
「南アルプスの人々の暮らしと自然を次の世代に」  
抄録集を公開しています。  
ふじのくに地球環境史ミュージアムHP▶



南アルプス魅力発信・環境学習サイト  
「南アルプスの宝箱（たからばこ）」  
を開発しています

こちらの県HPから閲覧いただけます▶



## 「南アルプスが輝く未来デザイン」策定

南アルプスをより良い形で未来につないでいくことに貢献するために設立された「南アルプスを未来につなぐ会（事務局:県自然保護課）」において、「南アルプスが輝く未来デザイン」を策定しました。

南アルプスがもたらす恩恵や魅力を再認識し、静岡県域の南アルプスが次世代に引き継がれて行く姿を、企業・関係団体、地域住民のみならず行政などの各主体が考え、行動するよう働きかけるためのきっかけとなっています。

講演会や出前講座の題材として活用するほか、県内外に広く配布しています。



「南アルプスが輝く未来デザイン」

## 南アルプス写真・動画コンクールの開催

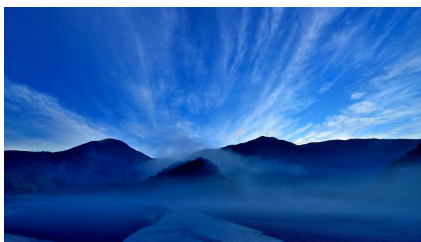
南アルプスユネスコエコパーク登録10周年を記念して、その自然の美しさや、自然と調和した暮らし、文化を伝えることで、南アルプスの魅力を発信していくため、写真・動画コンクールを開催しました。

写真、動画、Instagramの3部門で募集し、入賞作品23点、協賛企業・団体の特別賞11点を選出しました。

また、令和7年3月には審査委員長を務めた山岳写真家の西田省三氏による記念講演会「実は登れる南アルプス」を開催しました。



記念講演会の様子



写真部門特選（県知事賞）  
作品名:「川面の夜明け」  
撮影者:伊賀 誠（島田市）  
撮影地:南アルプス井川オートキャンプ場



動画部門特選（県知事賞）  
作品名:「井川マウンテンマラソン2024  
KOHANコースを走ってきました。」  
撮影地:南アルプスユネスコエコパーク  
井川ビジターセンターほか



入賞作品集「未来に引き継ぎたい南アルプス」

## 多様な主体との協働による地域づくり

南アルプスに関わる自治体、企業等により構成する南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会の会員として、自然環境の保全や普及啓発などの活動を行っています。

令和6年度は、静岡市の井川地域や川根本町における環境美化活動や、登山道の整備等に取り組み、南アルプスに関心のある一般の参加者と共に汗を流しました。



登山道整備活動への参加

「南アルプスが輝く未来デザイン」の電子書籍版を公開しています。閲覧はこちらから。



Shizuoka e-books Webサイト▶

南アルプスユネスコエコパーク登録10周年記念  
静岡県南アルプスデジタル写真・動画コンクール  
入賞作品集の電子書籍版を公開しています。  
閲覧はこちらから。



Shizuoka e-books Webサイト▶

# 南アルプス環境保全基金について

## 【南アルプス環境保全基金とは】

静岡県は、美しい南アルプスを守り、未来に引き継ぐ事業を進める財源として、令和2年度「南アルプス環境保全基金」を創設し、南アルプスの魅力発信と、環境保全に資する様々な活動を行っています。

令和6年には、南アルプスのユネスコエコパーク登録から10周年を迎え、静岡県は、ユネスコエコパークの目的である、生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目指して、科学的知見に基づく環境保全を進めながら、利活用の促進により一層組んでまいります。

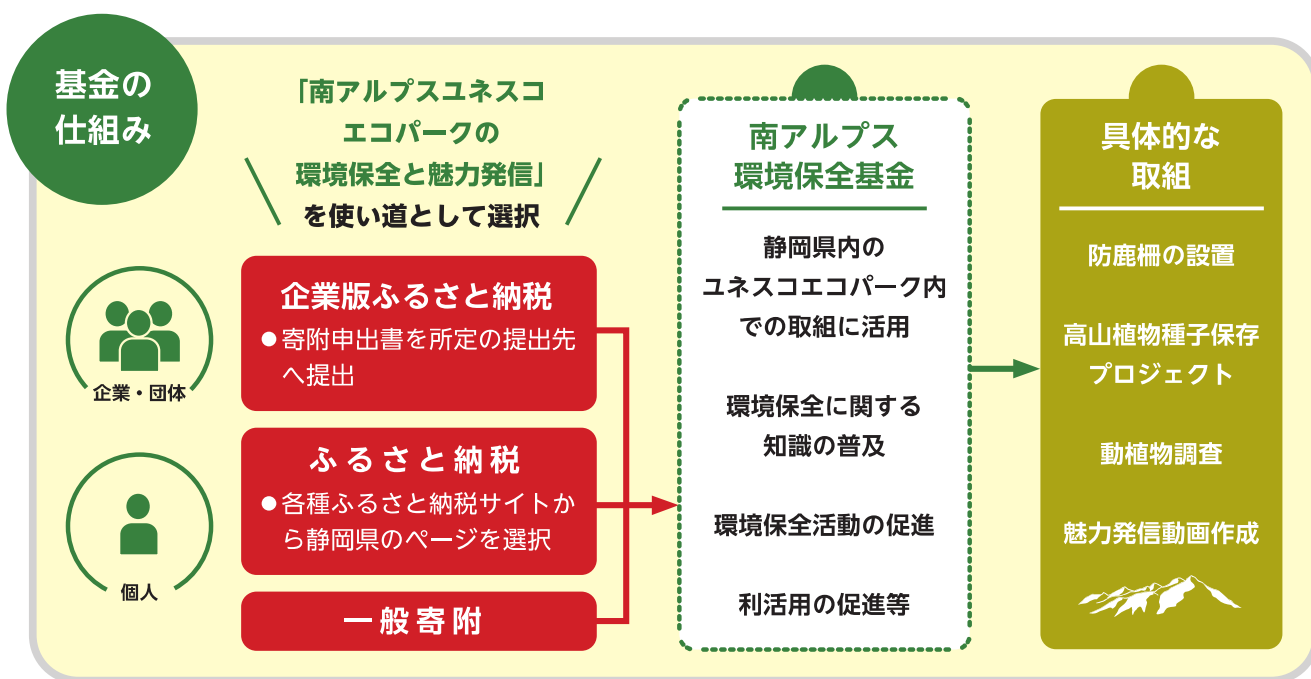
## みなさまからの御支援をお願いします

”世界の宝”である南アルプスを未来に引き継いでいくためには、企業・関係団体、地域住民のみなさまの御協力が不可欠です。

現地を訪れることが難しい方でも、ふるさと納税などを利用した協力など、それぞれのできる方法で関わっていただけるようお願いしています。

御紹介した活動の趣旨に御賛同いただけるみなさまには、是非、南アルプス環境保全基金への御寄附をお願いします。

企業・関係団体には、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用した御寄附も可能となっています。また、ふるさと納税制度によらない一般寄附も随時受け付けています。



詳細は、静岡県公式ホームページを御覧ください



個人の方



企業・団体の方



南アルプスでお待ちしています